

第2回大阪府学校図書館研究集会

金子みすゞの詩を通して心を育てる

～can, can'tの使い方～

守口市立庭窪中学校
教諭 西山 千恵美

(守口市立庭窪小学校 外国語活動担当)

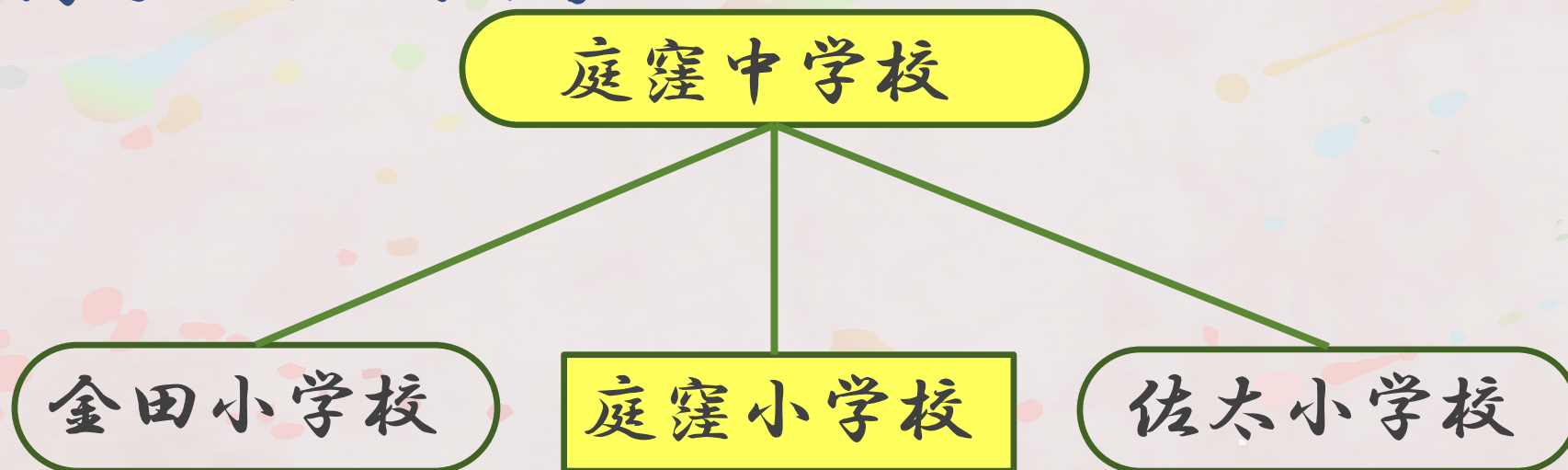


今日の発表の流れ

1. 自己紹介
2. 庭窪小学校外国活動のシステム
3. 庭窪小学校の図書室の様子
4. 今回使った教材
5. 授業のめあて
6. 今回の授業デザイン
7. 後日の取り組み
(調べてみよう)
8. 今後の予定 (『桃太郎』)
9. 絵本の紹介
10. 小中連携
11. 成果と課題

1. 自己紹介

- 今年度は中学校では第2学年と第3学年の英語B (Writing・Speaking・コミュニケーション活動中心) を担当し、毎週水曜日に庭窪小学校に週1時間行っています。



2. 庭窪小学校外国活動のシステム

<ALT担当>

- 1年 ・ ・ $3H \times 2 \text{クラス} = 6 \text{時間}$
- 2年 ・ ・ $4H \times 2 \text{クラス} = 8 \text{時間}$
- 3年 ・ ・ $7H \times 2 \text{クラス} = 14 \text{時間}$

< 支援員担当 >

- 4年 ・ ・ ・ 7H × 2クラス
- 5年 ・ ・ ・ 35H × 2クラス

< 西山担当 >

- **6 年** ・ ・ ・ 35H × 2クラス

毎週水曜日 3 時間目 ・ 4 時間目

3. 庭窪小学校の図書室の様子



実践した授業を報告します



4. 今回使った教材

Part 1

金子みすゞの本 ～詩～



5. 授業のめあて

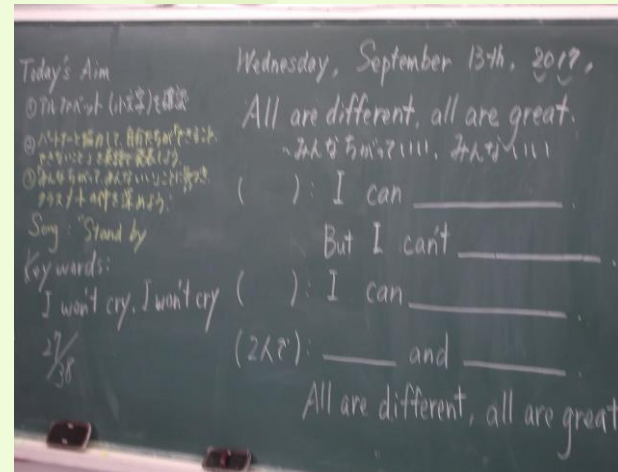
- ①「私と小鳥と鈴と」(金子みすゞ 作)を読みこむ
- ②パートナーと協力して、自分の「できること」／「できないこと」を英語で発表できる
- ③『みんなちがって みんないい』に気付き、友だちへの優しさや思いやる気持ちを持たせる



6. 今回の授業デザイン (全4時間)

<4時間目>

- ① 歌詞の聞き取り
- ② アルファベットの小テスト
- ③ I can ~. I can't~の復習
- ④ 「私と小鳥と鈴と」の読み聞かせ
- ⑤ 「私と小鳥と鈴と」の内容理解
- ⑥ ペアで自分の「できること/できないこと」を話し合う
- ⑦ ペアで発表する



「私と小鳥と鈴と」

金子みすゞ



私が両手を広げても

お空はちっとも飛べないが

飛べる小鳥は私のように

地面(じべた)を早くは走れない



私がからだをゆすっても
きれいな音は出ないけど
あの鳴る鈴は私のように
たくさんな唄は知らないよ



鈴と小鳥とそれから私

みんなちがって みんないい!

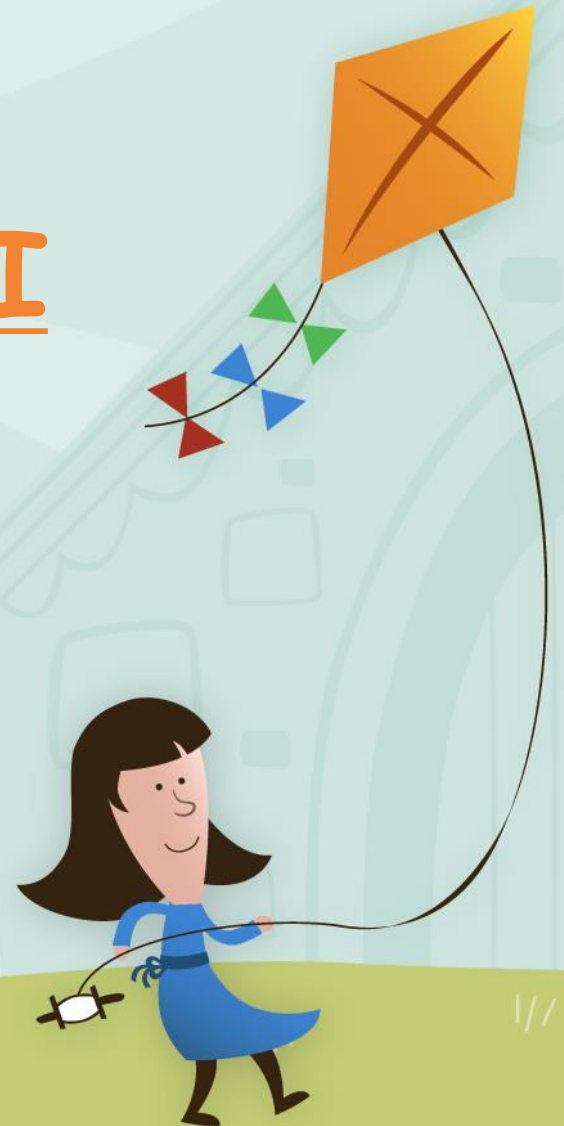


この詩を英訳してみましよう！



A Little Bird and A Bell and I

Kaneko Misuzu



Even if I spread my arms

(私が両手を広げても)

I **can not** fly in the sky at all.

(お空はちっとも飛べないが)

But the little bird that **can** fly

(飛べる小鳥は)

Can not run on the ground as fast as I.

(私のように地面(じべた)を早くは走れない)



The bell and the little bird and I—

(鈴と小鳥とそれから私)

All are different and all are great.

(みんなちがって、みんないい)



それでは、この詩を参考にして、
あなたとパートナーを紹介する
英文を作ってみましょう！



例えば・・・

のび太くん



と、

しずかちゃん



が、

パートナーになると





: I **can** sleep anywhere.



But Shizuka-chan **can't** sleep anywhere.



: I **can** swim.

But Nobita-san **can't** swim.



: Nobita and Shizuka,
All are different, all are great.



7. それでは実際にペアでやってみましょう。

All are different, all are great.

～みんなちがって みんないい～

School() Grade 6 Class() Name()

<例>



Nobita: I can sleep anywhere.

But Shizuka-chan can't sleep anywhere.

(ぼくはどこでも寝られるけど、しずかちゃんはどこでも寝られない。)



Shizuka: I can swim.

But Nobita-san can't swim.

(私は泳げるけど、のび太さんは泳げない。)



Nobita & Shizuka: Nobita and Shizuka. All are different, all are great.

(のび太としずか。)

(みんなちがって、みんないい。)

(): I can _____.

But _____ can't _____.

(): I can _____.

But _____ can't _____.

(2人で): _____ and _____

All are different, all are great.



① ペアで「できること」
「できないこと」を話し
合い、ワークシートに
記入してください。

② 何ペアか発表して
ください。





ペアで
話し合っています。



ペアで
発表しています。



7. 後日、図書室の本を使って、このような実践もしました



世界の国々を知ろう

want toを使い、行きたい国・その国でしたいことを調べ、グループで発表しました。

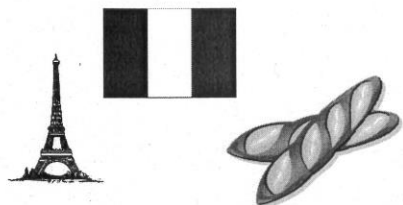


Lesson 5 Let's go to Italy.

スピーチ例を参考にして、自分/自分たちが行きたい国(地域)と、その理由を日本語で書いてみよう。

【スピーチ例 1】

Hello, everyone.



(みなさん、こんにちは。)

I/We want to go to France.

(私/私たちはフランスに行きたいです。)

I/We want to see the Eiffel Tower.

(私/私たちはエッフェル塔が見たいです。)

I/We want to eat French bread.

(私/私たちはフランスパンが食べたいです。)

* または、I/We like French bread.

(私/私たちはフランスパンが好きです。)

Thank you.

* want to ~:~したい

go to:~に行く

see:見る

eat:食べる

スピーチ例2

行きたい
国(地域)

私/私たちはインドに行きたいです。

理由①

私/私たちはタージマハルが見たいです。

理由②

私はカレーが食べたいです。

理由③

スピーチ例3

私/私たちはハワイに行きたいです。

私/私たちはビーチで泳ぎたいです。

海がきれい(だから)です。

私/私たちはパンケーキが食べたいです。

【行きたい国(地域)】

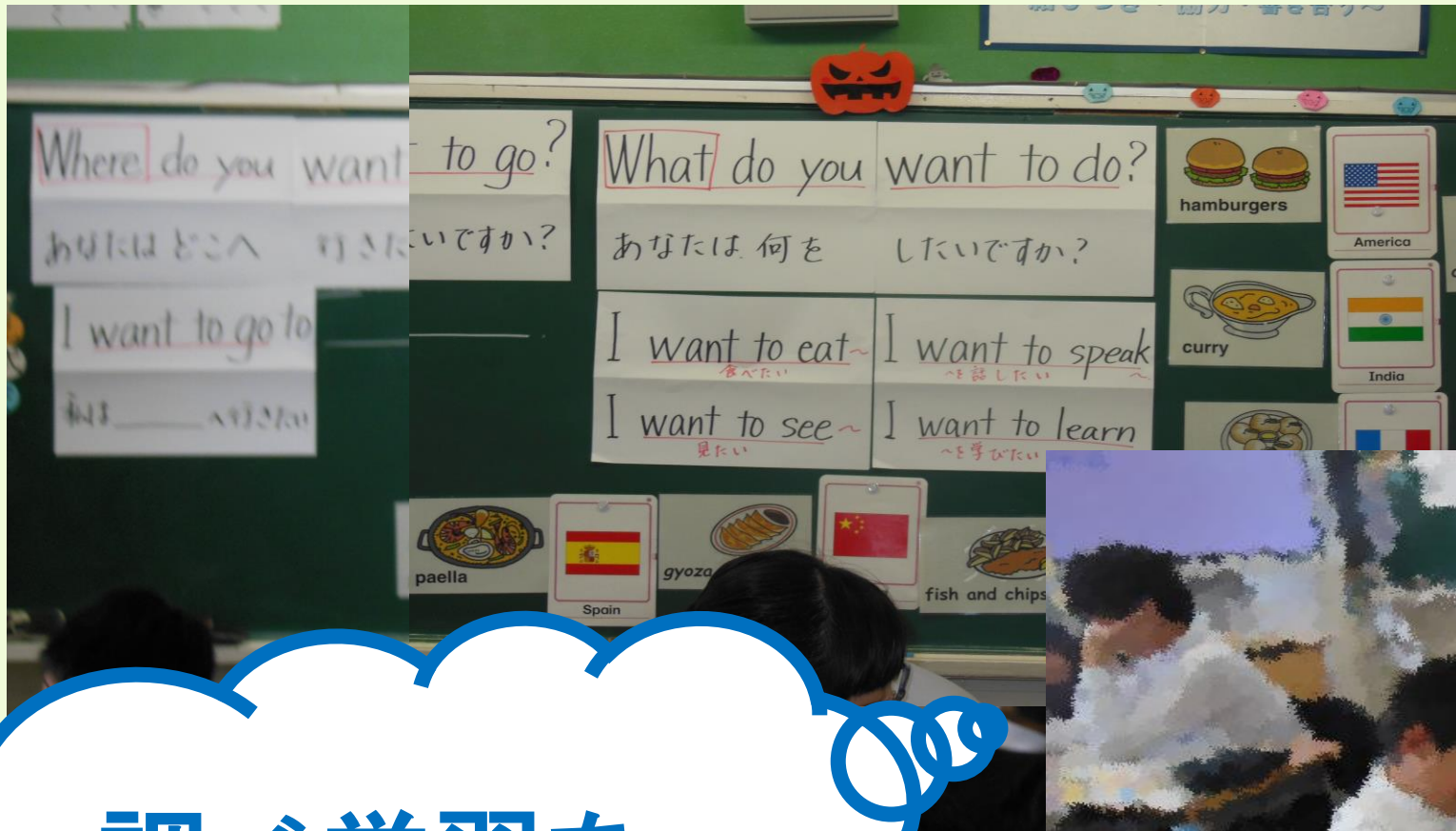
【理由①】

【理由②】

(【理由③】) ←記入しなくてOK♪

どうしても書きたい人は書いてください。





調べ学習を
しています





Lesson 5 Let's go to Italy

スピーチ例を参考に、自分/自分たちが行きたい国(地域)と、その理由を日本語で書いてみよう。

【スピーチ例】

Hello, everyone.



(皆さん、こんにちは。)

I/We want to go to France.

(私/私たちはフランスに行きたいです。)

I/We want to see the Eiffel Tower.

(私/私たちはエッフェル塔を見たいです。)

I/We want to eat French bread.

(私/私たちはフランスパンが食べたいです。)

*または、I/We like French bread.

(私/私たちはフランスパンが好きです。)

Thank you.

～したい

see: 見る

eat: 食べる

【お名前】		
名前	グループ	グループ
氏名	氏名	氏名
氏名	氏名	氏名
氏名	氏名	氏名
氏名	氏名	氏名

【行きたい国(地域)】

私たちは中国に行きたー

【理由①】

私たちは、ラーメン、キョウザ、チャーハンを食べたー

【理由②】

卓球の試合を見たー

(【理由③】) - 記入しなくてOK)

どうしても書きたい人は書いてください。

6年()組()番 名前 (Yuta Mori Tan)





児童の作品です!

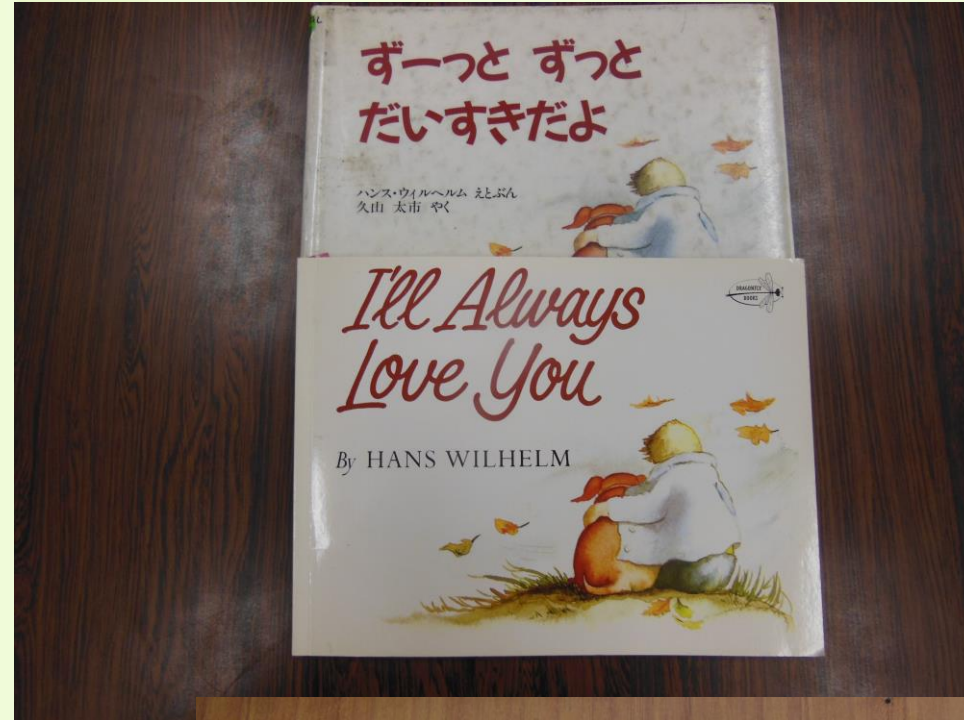
発表の様子です



8. 今後、「桃太郎」を使っての授業実践も考えています



9. 絵本の紹介



10. 小中連携

①学校司書の方々との交流

②小学校の図書⇔中学校の図書

にわくほ中学校の二年生へ

おすすめ新聞を

ありがとうございます!



金田小学校
図書委員会

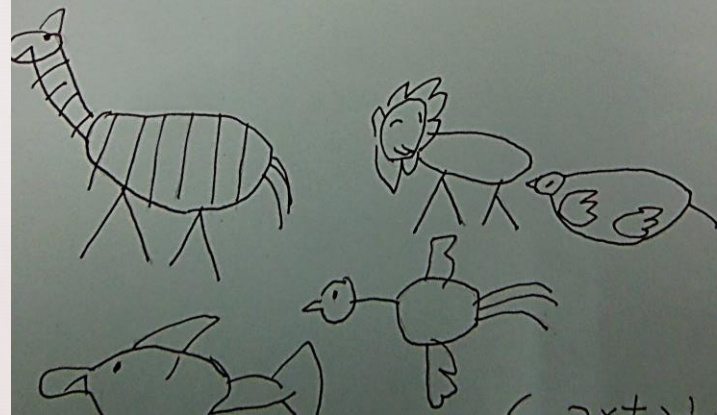
私は、白いイルカの浜辺
という本を読みたくなり
ました。

なぜそう思ったかと言
うと、絵もきれいでかわい
かったし、海の生き物で
はイルカが一番好きだ
からです。
本を紹介してくれてあり
がとうございました。



さんねんが生き物の本を言
売んでみたくなって、言売
んでみまけ言売んだ感想
は、いろんな生き物が
いて、ちょっとさんねん
というめがおもしろか
たです。

本をしょうかいしてくれて
ありがとうございました。



11.図書館利用の成果と今後の課題

《成果》

- ①英語の詩を通して、相手を思いやる心が育成できた
- ②学校司書の方との連携により、効果的な図書館利用ができた
- ③小学校1年生より図書館利用が習慣づけられている

《今後の課題》

- ①学校司書の方は月5回の来校の為、日程の調整が厳しい
- ②他学年との図書館の割り当て調整
- ③図書に興味づけの必要性

Thank you so much!

ご清聴ありがとうございました。

